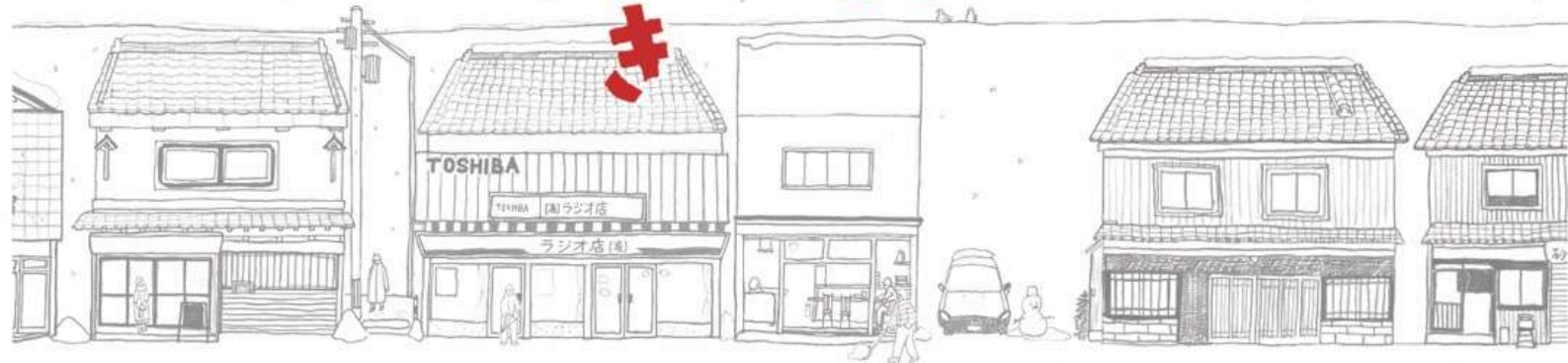


ながの 門前 まち あるき

ながののまちをも
楽しんで暮らし
働くひとと
一着にあるく



県のサテライトオフィス

1/17
水 10:00
12:00

この数年間で、長野県は、門前にいくつかの場所を立ち上げました。どんな目的でどんなことをしているのか、皆さんと一緒にたずねてみます。



案内人 高野 宏平 たかの こうへい
某地方公務員・地球環境科学博士

「タロイモショウジョウバエ? 知ってるよ。サトイモの花粉を運ぶヤツでしょ!」と言うまでに普及(布教)する「タロイモ」がライフワーク。蠅カフェバーや蠅ソングを通して、ヒトの心にハエが刺さる方法を日々考えている。

楽茶れんが館

UDC 信州
(信州地域
デザインセンター)

2019年、明治期に建てられた元足袋店の2階に開設。公・民・学が連携してまちづくりを支援するプラットフォーム。この場所を選んだ理由や仕事のおもしろさなどを聞きます。

長野県
産業労働部
サテライト

2021年、元NTTビルを改修した複合施設【REDEPOIT】の一室に入居。信州ITバレー構想の実現を加速するのが目的。同ビルに入居する企業や行政との連携について聞きます。

くらしふと
信州

2020年、信州らしい、豊かな自然と調和する暮らしのゼロカーボンシフトを掲げて立ち上がったプラットフォーム。目指す未来の形について話を聞きます。

県庁2階
喫茶マド

たいてい官庁内には喫茶店があるものですが、とはいえ利用する機会はあまり無いかもしれませんので、この機会にいかがですか?
※実費で注文

Monzen Record Diggin'

1/20
土 16:00
19:00

長野の街に潜むまだ見ぬレコードの音を探しにいきましょう。近年また注目されるようになってくるレコード。その魅力が世界中の音楽ファンを惹きつけて離しません。長野にもレコードに触れられるスポットがあるんです。レコードに昔から親しみがある方も、まだ触ったことないという方もぜひご参加ください。



案内人 河野 晴紀 こうの はるき
「スナック夜風」店主/ママ

東京都世田谷区出身。2022年に長野へ移住。高校生の頃からストリートダンスを始め、音楽に興味を持つ。現在は、株式会社Huuuuuが経営する「スナック夜風」の店主/ママを務めている。

楽茶れんが館

バック
ドロップ

ライブイベントなども開催しているジャズが流れる洋定食屋さん。音楽とプロレスを愛するマスターがお出迎えしてくれます。こだわりのスピーカーからレコードが流れる店内でマスターと音楽談義に花を咲かせましょう。
※ドリンク代実費

GOOD
TIMES

長野駅前エリアにある中古レコード屋さん。ジャンルが偏ることのないラインナップで、あなた好みのレコードも見つかるはず。買取もされているので、もし家に眠っているレコードがあれば買い取ってもらうのもおすすめです。

スナック
夜風

私が店長/ママを務めるスナックです。スナックといってもカラオケ設備はなく、代わりにレコード機器があります。「GOOD TIMES」でレコードをゲットした方は実際に聴いてみましょう。私のお気に入りのレコードもご披露します。

もんぜんて 山のある暮らし

2/3
土
15:30
18:30

長野出身の方ってあんまり登山が好きでない人が多い気がしますませんか？長野に暮らして山を楽しまないなんて勿体ない！お散歩しながら、よも「山」話をしましょう。



案内人
小椋 大輔 おくらだいすけ

生活者／ダルバート職人
知多出身。横浜・鎌倉・高岡、ネパールを経て長野へ。移住の決め手は山。趣味はネパール料理作り。無人島に一っだけ持っているとしたらガラマサラ。

楽茶れんが館

日替わりの試飲をいただきながら豆を選べる
コーヒー豆屋さん。焙煎所は御嶽山麓の開田高原にあります。コーヒーの通い袋を持ってお散歩がてら立ち寄るのが楽しみです。

僕の庭。山登りのログ付けは山登りのマスターが営む居酒屋で。

山道具のセレクトショップ。山に持って行く道具のことや登山ルートなど色々相談にのっていただけます。

山好きの店主さんが営んでいる酒屋さん。入荷されたばかりの新酒を試飲しながら選べていただけるのも嬉しいですね。

そる亭

セントラルスクエア裏の階段を登ると少し山小屋っぽいご飯屋さん。僕はここのソーメンチャンプルが大好きです。
※実費でドリンクの注文をお願いします
(お通し代はありません)

日本伝統文化 門前プチ入門

2/26
月
10:00
12:00

長野のまちに昔からあるけど、骨董とか茶道具とか刀剣とか、門外漢には専門性が高すぎて、これまで素通りするしかなかったあのお店。気になるお店ばかり3店をめぐります。ご一緒にあのお店を叩き(大袈裟)、店主の奥深い話を耳を傾けましょう。
※定員5名



案内人
塚田 結子 つかだゆうこ

編集者
編集室いとぐち、そして実在企画室の一人として、暮らしまわりの編集・執筆・スタイリングを生業にしています。今回めぐるのは、当方にも馴染みのないお店ばかり。取材同行のつもりでご参加ください。

楽茶れんが館

裏権堂通りにある書画・骨董のお店。界隈に料理屋の立ち並んでいた頃は、なじみの上客が多かった！そんなお話も3代目に聞けそうです。書画や骨董とともに、明治創業という古い建物と、金魚が泳ぐ苔むした水盤は必見です。

植木商店

問御所町にある、日本の伝統文化にまつわる茶道具・美術工芸品・お香などを扱うお店。この店の軒先に下がる風鈴の音色を聞いて、夏の到来を感じる人も多いのでは。築100年を超える建物自体もまた見どころです。

長野永和堂

南県町にある、古刀や刀装具を扱う剣商。入りづらさでは今回筆頭。武器であり、権威の象徴であり、美術工芸の粋(すい)を集めた刀の魅力について、2代目当主の朝倉さんに話をお聞きしつつ、刀を間近に拝見させてもらいます。

ながの門前まちあるき。
知っているようで知らないながののまち。
案内人と歩くと見えてくる、いつもと違うまちの景色。
ときにはゆっくりと、まちの息づかいを感じてみるのもいいかもしれません。

定員 各回10名(要申込)
参加費 1000円(学生500円)+実費
集合時刻 開始時刻の10分前
集合場所 楽茶れんが館(長野市大門町67-1)

※小雨決行、荒天中止
※まちあるき中の体調管理や事故、トラブルに関しては自己責任でお願いします。

申込み・問合せ
まち暮らしたてもの案内所
090-1553-1485 (9:00~18:00)
https://machikurashi.com

